

STEP 1 志望校選びのポイント

志望校選びは、高校3年間の充実度、その後の進路などを考えて選択することが大切です。でも、首都圏には多くの高校がありすぎて、「志望校をどう決めたらいいのかわからない」という相談も、よく生徒から受けます。そこで「志望校選びのポイント」をわかりやすくまとめてみました！

☑高校のタイプ

公立か私立か？
共学か男子校・女子校か？
普通科かその他の学科か？

最近は専門の科が増え、コース制の学校・単位制の学校・エンカレッジスクール（※1）・チャレンジスクール（※2）なども増えています。目的がはっきりあったり自分が学びたい分野がしっかりあったりする場合は、普通科以外の選択肢もあります。

☑校風

自分に合った校風か？

特に私立高校は、大学進学に力を入れている学校、礼儀作法の教育に厳しい学校、制服がなく自由な学校など、学校によってそれぞれ独自の校風があります。公立高校も、授業の方法、行事への取り組みなど学校ごとの特色があります。先輩に話を聞いたり学校訪問に行ったりして、実際の雰囲気を知っておくことが重要です。

☑教育内容

志望校が高校卒業後の希望進路に合っているか？

すでに高校卒業後の希望進路が決まっている場合は、目指す大学や専門学校への進学しやすさ、自分の将来像と結びついているかどうか重要なポイントです。

部活や行事などはどういうものがあるか？

楽しい高校生活を送るためには、勉強面だけではなく、部活や学校行事の状況も調べておきましょう。生徒の取り組み方や盛り上がり具合も、学校によってまったく違います。

☑学力

自分の学力に合った学校か？

自分の学力に合っていない高校を選んでしまうと、入学後に勉強面ですごく苦勞をしたり自信を失くしたりしてしまいます。自分の学力がよくわからないときは、模試を受けたり学校の先生に相談したりしてください。

☑通学時間

毎日通うのが苦にならない距離か？

どんなに気に入った高校でも、片道2時間以上かかる場合は、他の近くの高校をもう一度見直してみてください。3年間毎日通うので、通学時間が苦になって学校が嫌にならないように！

STEP 2 偏差値ってどう使えばいいの？

*偏差値って何？

例 Aくんは、100点満点のテストを受けて、結果は80点だった
・平均点が50点だったとすると、かなり良い点数！
・平均点が90点だったとすると、平均以下の点数…

というように、点数だけを見ても、成績を正しく判断できません。そこで、「全体から見て自分がどのくらいの位置にいるのか」を数字で表して、正確に知る方法が偏差値なのです。

*偏差値の出し方

	得点	平均点	※1 偏差	(偏差) ²	※2 標準偏差	※3 偏差値
Aくん	70	60	70-60=+10	(+10) ² =100	20.82	54.8
Bくん	40		40-60=-20	(-20) ² =400		40.4
Cくん	60		60-60=0	(0) ² =0		50.5
Dくん	100		100-60=+40	(+40) ² =1600		69.2
Eくん	40		40-60=-20	(-20) ² =400		40.4
Fくん	50		50-60=-10	(-10) ² =100		45.2

※1. 偏差の計算方法……受験生の得点-平均点

※2. 標準偏差の計算方法…… $\sqrt{\frac{(\text{偏差})^2 \text{の合計}}{\text{受験生の人数}}}$

※3. 偏差値の計算方法…… $10 \times \frac{(\text{得点}-\text{平均点})}{\text{標準偏差}} + 50$

例 Aくんの偏差値 計算の流れ

$$\text{①平均点} = \frac{70+40+60+100+40+50}{6} = 60$$

$$\text{②標準偏差} = \sqrt{\frac{100+400+1600+400+100}{6}} = 20.82$$

$$\text{③偏差値} = \frac{10 \times (70-60)}{20.82} + 50 = 54.8$$

*偏差値の考え方のポイント

偏差値で大事な事は、「平均が50」ということです（テストの平均点を偏差値50と考えます）。まず自分が平均からどれだけ離れているかを知りましょう。

*偏差値のココが便利！

1. 問題の難易度にかかわらず、全受験者の中で自分の位置を客観的に知ることができます。
2. 自分の学力レベルを正確に知ることができるので、違う時期に受けたテストの結果を比べることができます。つまり、自分の学力の変化をつかむことができます。

※1. 東京都が新設した高校で、エンカレッジとは「励ます」「勇気づける」の意味。目的・目標を見出せない生徒を「勇気づける」ため、基礎・基本に重点を置きます。入試は学力試験がなく、内申書（調査書）・自己PRカード・面接・小論文・実技などで合否を決めます（足立東高校・秋留台高校・練馬工業）。

※2. 東京都が新設した、午前・午後・夜間の3部制をとる定時制・単位制・総合学科の高校。中学・高校の元不登校者や中途退学者などが、もう一度「チャレンジ」するための学校です。入試は学力試験がなく、作文・面接・志願申込書で合否を決めます（桐ヶ丘高校・世田谷泉高校・大江戸高校・六本木高校）。